

取引市場：シンガポール

リサーチ部長 庵原 浩樹
DID:03-3666-6980 (内線244)
E-mail: hiroki.ihara@phillip.co.jp

フィリップ証券株式会社

2013年5月7日

ケッペル (KEP SP) 業種：多角ビジネス

世界最大の海洋石油掘削機の製造企業

▶ オフショア・海洋事業、インフラ整備事業、不動産事業、投資事業を国際的に展開。特にオフショア・海洋事業においてはグローバルリーダーとして、オフショア・海洋事業の設計、建設、修理や船舶の修理、改装、造船を行う。

▶ インフラ整備事業では電力・ガス、環境エンジニアリング、物流、データセンタービジネスを展開。

▶ 不動産事業では不動産開発と不動産ファンドマネジメントを主としており、総資産は95億SGD(2011年末時点)。

▶ 投資事業では、主に投資会社であるk1 Venturesと通信サービスプロバイダー会社であるM1 Limitedに投資している。

株価(SGD) 10.48 (2013/5/6)
52週高値-安値(SGD) 11.62-9.32

■ 財務状況・業績

※参考レート1SGD=80.69円(2013/5/6終値時点)

事業年度	2011/12	2012/12	2013/12E	2014/12E
売上高(百万SGD)	10,042	13,959	12,892	13,856
当期純利益(百万SGD)	1,946	2,237	1,564	1,647
EPS(SGD)	1.08	1.24	0.87	0.91
PER(倍)	9.69	8.48	12.05	11.52
BPS(SGD)	4.32	5.14	5.48	5.88
PBR(倍)	2.43	2.04	1.91	1.78
配当(SGD)	0.43	0.45	0.45	0.46
配当利回り(%)	4.10	4.29	4.29	4.39

	2012/Q1	2013/Q1	前年同期比
売上高(百万SGD)	4,266	2,759	-35%
営業利益(百万SGD)	946	397	-58%
税前利益(百万SGD)	994	496	-50%
当期純利益(百万SGD)	751	357	-52%
EPS(SGD)	0.42	0.20	-53%

(出所：会社公表資料、Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

【52週株価チャート(日足)】



	部門別売上高・利益(百万SGD)		
	2012/Q1	2013/Q1	前年同期比
オフショア & マリン			
売上高	1,993.67	1,703.86	-15%
部門利益	235.34	207.78	-12%
インフラ			
売上高	726.98	780.79	+7%
部門利益	27.19	54.52	2倍
不動産			
売上高	1,535.99	315.57	-79%
部門利益	392.45	79.75	-80%
投資			
売上高	82.53	16.81	-79.6%
部門利益	95.79	14.93	-84%
合計			
売上高	4,265.60	2,758.74	-35.3%
部門利益	750.77	356.98	-52.5%

※連結消去は調整済み

(出所：会社資料をもとにフィリップ証券作成)

◆ 業績ハイライト

2013/12期Q1(1-3月)売上高は前年同期比35%減、純利益は52%減。オフショア & マリン部門の作業量の低下と、不動産部門においてケッペル・ベイ(マンション)の売上計上分が減少したことが起因。インフラ部門は、ケッペル・エナジーのコジェネレーション発電所が推進力となり、部門利益は前年同期から2倍となった。

オフショア & マリン部門はQ1に17億SGDの新規受注を締結した。2013/3月時点の受注総額は131億SGDとなっている。

2013年5月7日

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元：フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL: 03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者：社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員 庵原浩樹

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。フィリップ証券は当資料を使用している記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則「平14.1.25」に基づく告知事項>
本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。